

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 雄一郎
編集人 池田啓子
電話 050(3538)2346
1部7円 年定価280円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2014/8・15

No. 1865

2面

・第42回兵庫県学校事務研究会
・専門部だより
「幼児教育部」臨時採用教職員部

自分らしく生きていくために 働きがいのある職場づくり

7月25日、ラッセホールで兵教組女性部サマージョブが開かれ、男性組合員を含む185人が参加した。働く女性をめぐる情勢や課題について学び、生き方や働き方について考えた。



寸劇の後にグループ討議をおこなう参加者

女性部サマージョブ

講座 I

株式会社ミライアル代表の藤原寛子さんを講師に招き、「ハラスメントのない職場づくりのために」をテーマに「きみのこころ」をテーマに講演をおこなった。

「いやだとはつきり言う」「自分を責めない」「記録する」「抱え込まず早めに相談する」等、ハラスメントへの対処を学び、一人ひとりが職場でのとりくみや家族との関わり方を見直す機会となった。

講座 II

兵庫教育文化研究所・男女共生教育部から「誰もが個性と能力を発揮できる対等な関係づくりのために」をテーマに授業実践の提案をおこなった。

「固定的性別役割分担意識や「性の多様性」について、学校現場での事例を寸劇にした問題提起を受け、参加者同士の意見交流をおこなった後、課題などについて解説があった。小・中学校での授業実践の紹介もあり、男女共生教育にとりくむ意欲につながった。

講座 III

「働き方改革」として「組織内コミュニケーションのコツ」「ワーク・ライフ・バランス」「女性部運動のあゆみ」の3分科会をおこなった。



第3分科会講師の久野さん



切り絵「花火」

新温泉町照来小学校 四年 西澤 咲 (こどもの詩と絵 第34集より)



兵庫県教職員組合の活動の様子

語り継ぐ

再び戦争への道を歩まないために



兵退教協豊岡支部 三木堅吾さん

太平洋戦争の犠牲者である私には、日頃から、今の自民党政権の恐ろしさを強く感じていたが、フォーラム平和・人権・環境の藤本泰成事務局長の講演「右傾化する日本と私たちの将来」

「教え子子を再び戦場に送るな」という不滅のスローガンの下、兵教組運動に関わってきたが、今ほど、このスローガンの大切さを痛感することは過去に無かつた。

「世界に誇りうる平和憲法を、無謀にも閣議で勝手に解釈変更し、戦争のできる国にしてしまおうという安倍自民党の暴挙は許すことができない。」

私の父は、昭和19年夏、赤紙一枚の召集令状で姫路連隊に駆り出された。その秋、祖母と30歳の母と9歳の私は、6歳と3歳の弟の手を引きながら姫路に面会に行った。面会の最中、折しも近くの軍需工場がけつて来襲したB29の猛爆に遭った。幼い弟の手を引く父に、「その上等兵、子どもの手を引くな」との憲兵の罵声。父親としての当然のつぎの行動で、後でずいぶん責められたそうだが、家族6人が逃げ惑いながら、道路脇に掘られていた防空壕に駆け込んで、その住民から大声で怒鳴られ追い出された。

昭和20年8月12日、台湾を襲った空爆の直撃爆弾で父は32歳の若い命を絶たした。秋、父は小さな箱の中に入れて帰ってきた。その時の我が家の様子は、70年過ぎた今でも鮮明に記憶している。母は半狂乱で「こんなもんなんかに帰っていらん」と、遺骨箱を庭の片隅に投げ捨てた。祖母は、4歳の弟を抱えてふるえながら泣きじゃくっていた。2年後、農作業に無理を過ぎた母が病気で入院したのを今でも記憶している。

今、地球のあちこちで戦火が絶えない危険な状況下であり、多くの犠牲者が出ている。そんな時、安倍政権は平和憲法を踏みにじり自衛隊を戦地へ派遣すると言っている。過去の歴史上、最も悲惨な敗戦の惨禍を体験した日本を、再び戦争に巻き込むような無謀な自民党政権を国政から追い落とさなければならぬと考える。

私は、田舎の一人だが、いろんな機会にいろんな人たちに「今の自民党政権に任せては自衛隊の入隊希望者が減りますよ。そして、徴兵制度が復活する怖い世の中に逆戻りしますよ。それでもいいんですか?」と問いかけることにしている。ほとんどの人が同調してくれる。

戦争体験のある我々が勇気を持って、若者たちを再び悲しませることがない世の中にしていきたいものだと切望して止まない。

第1・第2分科会には、ひょうご仕事と生活センターの外部相談員である山本伸子さん、瀧井智美さんを迎え、職場での人間関係を見直したり、参加者同士の意見交流によって自分自身の生き方を振り返ったりすることで、新鮮な気づきのある時間になった。

第3分科会では、元兵教組執行委員長の久野禮子さんが、組合運動の意義とその成果である権利や両性の自立と平等をめざす教育について提起し、参加者に大きな力を与えた。

参加者の感想には、「わかりやすい劇のおかげで、身近なところに問題や課題がある」と実感できてよかった。「実践発表など、日々のとりくみや報告が興味深かった」「具体的な場面を想定してグループで話す機会があり勉強になった」といった声があった。

「地方の公務員給与水準の引下げとなる給与の地域間配分の見直しに反対する分会決議」は、1005分会で採択され、個人要請は13053通とともに人事院総裁に提出された。また、公務員連絡会は7月9日にブロック別上京行動、29日に中央行動を実施した。中央行動には全国から3千人の仲間が集結し、兵教組から24人が参加した。日比谷大音楽堂で中央集会を開催した後、霞ヶ関を一周するデモ行進と人事院前での交渉支援行動をおこなった上で、音楽堂に再結集し、人事院交渉の報告集会を実施。要求実現をもとめて最後までたたかい抜く決意を固めあった。

人事院勧告期のとりくみ
1005分会で決議採択
個人要請は13053通
兵教組は8月の人事院勧告にむけてさまざまなとりくみをおこなってきた。

教職員共済生協の 年金共済で、 ゆとりあるセカンド ライフをめざしませんか?

公的年金にプラス

現職の方は無理のない金額でコツコツ。退職の方は退職金などのまとまった資金で!



ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください。

現職の方は▶掛金月払い

ご退職の方は▶掛金一時払い

- ◆月額5,000円から積み立てられます(1,000円単位)。
ご契約後に増額・減額することもできます。
- ◆まとまった資金をその都度積み立てられる任意積立やあらかじめ決めた金額を積み立てられるボーナス積立制度もあります。
- ◆解約時には解約返戻金をお支払いします。
(短期間での解約は返戻金が払込掛金を下回ります)
- ◆積み立てた原資をもとに、ご退職時に年金の受取り方法、金額を選べます。

- ◆ご希望の年金額(月額1万円~6万円)、受取り方法に応じた掛金を一括払い。
- 受取り方法
- | | | |
|-----|---------------------|---|
| 前厚型 | 受取り当初5年間の備えを厚くしたい方に | 受取期間はそれぞれ10年・15年・20年・終身の中から選べます。
※定額型のみ5年確定年金を選ぶこともできます。 |
| 増増型 | 物価上昇等に備えて年金を増やしたい方に | |
| 定額型 | 公的年金に一定額を上乗せしたい方に | |

資料請求 お問い合わせ ▶ 教職員共済生活協同組合兵庫県事業所
〒650-0004 神戸市中央区中山手通4丁目10-8 ラッセホール4F
電話(078)221-9730 FAX(078)221-1199
承9-16-03(0911)

第42回 兵庫県学校事務研究会

7月29日から2日間にわたり、第42回兵庫県学校事務研究会がラッセホールにて開催され、県内各地より延べ714人が参加した。
中央情勢報告、講演の後、3つの分科会にわかれて討議をおこなった。



『子どもの学習権保障をめざす学校事務の創造』

中央情勢報告

日教組の小西清一中央執行副委員長より、私たちがとりまく情勢と課題について報告があった。
人事院が提示した給与制度の総合的見直しの「措置事項案」については撤回をもとめていくと強調し、改正地方教育行政法の成立に際しては、教育の政治的中立性、継続性、安定性の確保が損なわれないように、今後も行動するとした。

講演

兵教組の池田啓子副執行委員長を講師とし、「これからの働き方を考える」ワーク・ライフ・バランスの実現にむけて」と題した講演があった。
日本のジェンダー・ギャップ(男女平等)指数の国際順位は、近年下がりが続いている。共働き夫婦が増えているにもかかわらず、社会の制度が追い付いていない現状を表している。と説明した。

第2分科会 『学校事務労働のあり方・研修について』

◆津支支部
学校統廃合にともなう校舎改修をきっかけに、事務室設置にむけた取り組みをしてきた。「淡路市立小中学校事務室標準設計」についてのとくみの内容や成果、課題の報告があった。

◆西宮支部

「語り継ぐ場」の参加率が低く、組合の活動内容やその意義を十分に伝えられていないという現状をとらえ、縦の連携をつくるために、若手や未加入者にむけた「茶話会」形式の学習会について等が報告された。

◆姫路支部

姫路市では独自の「サポートシステム」を導入され、30年以上の経験を持つ学校事務職員の力の活用がはかられている。「経験豊かな学校事務職員の役割の明確化」についてとくみが報告された。

◆赤相支部

学校徴収金について、学校で唯一の行政職である事務職員が専門性を発揮して関わることで、保護者の負担軽減や事務の適正化などにつながることを確信し、研修を深めた経緯等が報告された。

◆神戸支部

目今の事務改善から視点を先にむけ、新たな学校事務職員の役割を研究・検討する「学校事務検討委員会」を13年に再スタートさせた。3回にわたり開催された委員会の記録から報告があった。

◆多紀支部

2年目以降の若手事務職員が、同世代のつながりを意識し、初任者への支援の一部を担うことで初任者とともに成長できるよう取り組みが報告された。

◆朝来支部

学校事務職員共通の啓発資料の作成や、グループウェアの活用、また児童生徒名簿の活用等で小中連携を実施し、業務改善をすすめていること等が報告された。

◆加小支部

業務改善・情報化をすすめていく上で問題点を集約するアンケートを実施し、結果をまとめて市教委へ提出したとくみが報告された。

◆第3分科会 『組織強化と事務職員制度の確立をめざして』

◆加印支部
市費職員旅費の個人口座直接振り込み実現や、初任者指導事務職員制度の充実など、事務改善の観点から課題にアプローチすることで組合活動の成果につながり、事務職員部の組織拡大をはかるとくみが報告された。

分科会報告

第1分科会 『学校事務職員の仕事を考える』

◆加小支部
業務改善・情報化をすすめていく上で問題点を集約するアンケートを実施し、結果をまとめて市教委へ提出したとくみが報告された。

◆加印支部
市費職員旅費の個人口座直接振り込み実現や、初任者指導事務職員制度の充実など、事務改善の観点から課題にアプローチすることで組合活動の成果につながり、事務職員部の組織拡大をはかるとくみが報告された。

臨時採用教職員部

とくみの重点課題

- ・臨時採用教職員の組合加入をすすめる。
- ・臨探部組合員の役員体制の確立。
- ・アンケート結果から各支部の問題を見つけ、運動につなげる。
- ・ハンドブックを活用しての学習会。

幼児教育部

とくみの重点課題

14年度内に公立幼稚園の将来構想が公表される。幼児教育をとりまく環境の変化が予想される中、今、私たちが何をすべきなのか方向性を打ち出すことも重要です。

本落夏紀部長 (西宮)

公立幼稚園を希望しているのにもかかわらず、休園・休級規定などによって入れない子どもはまだたくさんいます。すべての子どもたちと保護者が希望する幼稚園に入れるように私たちは全力でとくんでいきたいと思っています。

熊本典子副部長 (伊丹)

就学前教育のあり方が大きく変わり得る今、よりよい教育現場、幼児教育にむけて仲間と力を合わせてとくんでいきましょう。どうぞよろしくお願います。

上築美映子副部長 (西宮)

子どもにとって、私たちにとって大切なことは何なのか、皆さんとともに考えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願います。

松尾寛子副部長 (姫路)

「自分たちでメリットをつくる」という目標の下に、精一杯努力します。よろしくお願います。

堀江啓一郎部長 (三田)

メリットがあるから、ではなく、メリットをつくるために力を合わせましょう！

ラッセホールビアフェスタ BeerFesta

90分飲み放題 & 食べ放題 バイキング形式

2014 7/1(火) ~ 9/30(火)

女性グループ限定特典 女性5名様で1名様サービス!!

※日曜日・祝日・お盆期間(8月10日~17日)は実施していません。

料 金 前売チケット 3,100円(税込) 当日チケット 3,800円(税込)

営業時間 17:00~21:00 場所 1F レストランリビエラ 制限時間 90分 料理 創作料理(和洋中)

※最終受付は20:00となります。※ご予約状況によりお料理は血盛りで提供させて頂く場合がございます。※30分延長の場合、お一人様500円の追加料金を頂戴いたします。※満席でお席が準備できない場合がありますので、事前予約をおすすめします。※前売チケットはレストラン又はフロントでご購入ください。※未成年者の飲酒は固くお断りします。※オプションでビールに合うお料理を多数ご用意しております。

〒650-0004 神戸市中央区中山手通4-10-8 4-10-8, nakayamate-dori, chuo-ku, Kobe 650-0004 TEL.078-291-1117(代表) FAX.078-291-0333 http://www.lassehall.com E-mail info@lassehall.com

ご予約・お問い合わせ レストラン リビエラ ☎078-291-1311(直通)

ご予約時に「教育ひょうごを見た」と伝えていただければ、前売価格でご利用できます。

●神戸市地下鉄東横線前駅より徒歩5分 ●JR、阪神元町駅より徒歩8分 ●JR、阪急、阪神、地下鉄三宮駅より徒歩15分 ●高瀬花屋駅より徒歩15分 ●山陽新幹線神戸駅より徒歩5分

「夏の思い出」 芦屋市打出浜小学校 六年 竹迫 純平 (子どもの詩と絵 第34集より)